

築上町の魅力に気づき、
新たなまちの未来を築く



き づ く
き ず く
築 上 町

福岡県築上町

町勢要覧

2019





Life

豊かな自然と
文化が響く
築上町の

kizuki

01 築上町の概要

平成18年、椎田町と築城町が合併し、「築上町」が誕生しました。人口は約18,600人。気候は比較的温暖で、少雨、乾燥地域です。主要道路と鉄道が町の北部を貫き、東九州自動車道のI-Cが3つ、J-Rの駅が2つ、北九州空港まで約20km圏内と利便性の高いまちです。



■位置
東経 131度03分31秒
北緯 33度39分10秒
■総面積 119.61 km²

kizuki

02 築上町の歴史

古くは縄文時代の遺跡から、菅原道真公ゆかりの「綱敷天満宮」や中世宇都宮氏の史跡、江戸時代に農民を救った延塚奉行の遺徳など、語り継がれ守られてきた歴史。近代炭鉱主の邸宅「旧藏内邸」は国名勝に、継承される7つの神楽は国重要無形民俗文化財に指定されています。





美しい自然と文化が融合した築上町。連なる山々、季節の花々、広がる農地、波静かな海と、その表情は実に豊か。各所に伝統を感じる寺社や石碑が点在し、ノスタルジックな空間にも出会えます。自然のなかに広がる公園は築上町ならではの。貸し農園や大型遊具を備えた農業公園「しいだアグリパーク」には、子どもたちがのびのびと走り回る姿があります。物産館「メタセの杜」には豊かな農産物、海産物が並び、年中賑わいをみせています。



国から多くの方が訪れます。には世代を超えた人のつながりと賑わいがあります。築城基地航空祭には毎年全

kizuki
04 築上町の祭り

千本の梅、大しだれ桜、白い彼岸花、紅葉など四季折々の祭り、智恵の文殊や流鏝馬など歴史ある祭り、町の誕生とともに始まった「ちくじょう祭り」など、そこ



恵みをいただくまちです。千狩りの人気スポット。海と山の豊かな

kizuki
03 築上町の自然

国定公園内に位置する「牧の原キャンプ場」周辺は福岡県森林浴百選に選ばれています。国天然記念物「本庄の大楠」は

1,900年もの間、里を見守ってきました。

た。クロマツ林が続く「浜の宮海岸」は潮

第2次総合計画

築上町のまちづくり

Plan

まちづくりの歩み、
さらに未来へ

豊かな自然との共生、歴史・文化が薫る築上町。このまちにも例外なく、人口減少や少子高齢化など、社会情勢の変化に伴い日本全体を覆う課題があります。

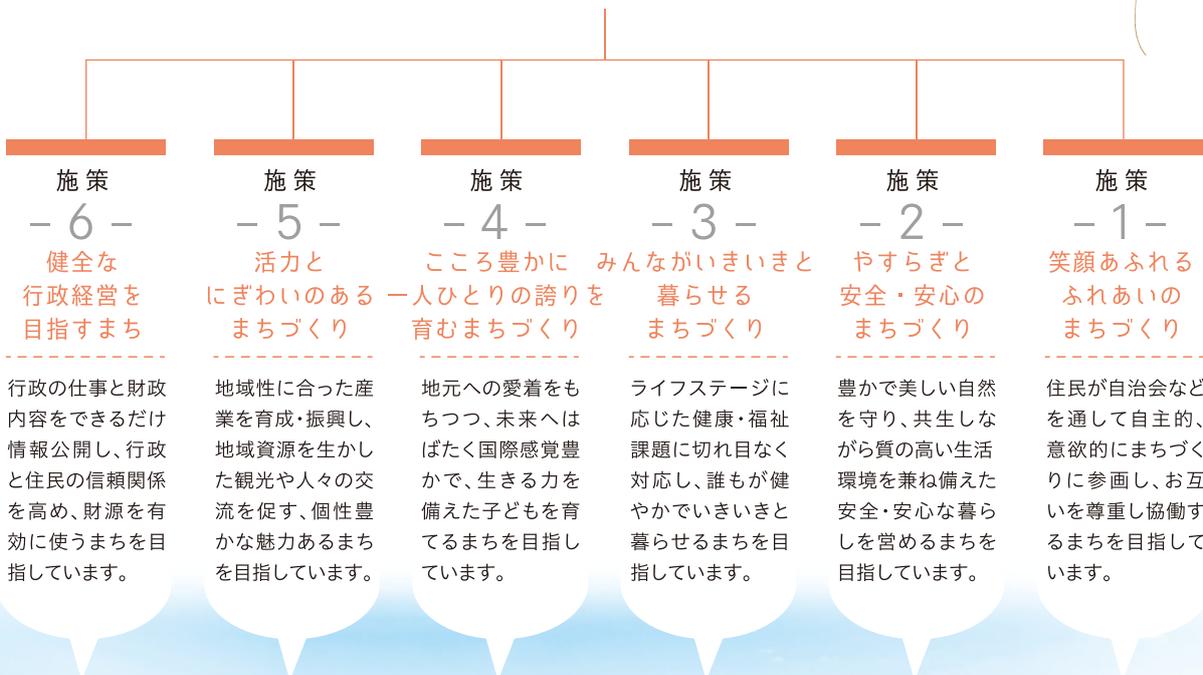
築上町では、先人が培ってきた数多くの優れた資源を新たに見つめなおすことで、ふるさとへの誇りと愛着のうまれる特色ある地域づくり、心が通い合う住みよいまちづくりをすすめてきました。この歩みをさらに未来へつなげ、あらゆる年代や立場の人が生きがいと誇りを持ち、生涯にわたって心も体も健康に暮らせる、潤いあふれる安全・

安心な生活を続けていけること、そして、活力とにぎわいのある「地域の生活安全拠点」を持続していくことが、築上町の目指すまちづくりです。

子どもは
まちの未来を担う宝

子どもや、子育て家庭を取り巻く環境は敵しいものとなっていきます。子どもを見守り、子育て家庭を支え、健やかな成長を一緒に喜び合える。そんなあたたかい地域の輪のなかで、豊かな自然に触れながら、感受性豊かに子どもが育つまち、安心して子育てができるまちづくりをすすめていきます。

“自然と歴史・文化を育む” 心と体の健康を求めた 『豊かな生活の場』づくり



定住者
インタビュー



Interview



空き家で新しい暮らし

ふるさとで夢を実現

「夫の通勤圏内にあるたくさんの自治体で家探しをしました。」お子さんの成長を考え、計画を練りに練って築上町への移住を決めたご家族。「最初に訪れた自治体が築上町でした。町の対応もとても親切で、タイミングよく空き家を紹介していただいたこともあり、すぐに夫婦で意気投合。もちろん他にもたくさん見てまわりましたが、いろいろなご縁もあり、娘が小学校に入るタイミングで隣の県から築上町へ引っ越してきました。田舎に住むということは、メリットもデメリットもあると思います。慣れない地域活動に参加していく中で、少しずつ地域

「田舎暮らしがしてみたいという夫の熱意に押され、私(妻)のふるさとに戻ることにしました。」関西から築上町に移住した長洲さん夫妻は、田んぼの広がる築上町本庄でパン屋『じゅあん』を営んでいます。「二人とも蕎麦やパンを作るのが大好きだったんです。50歳を超えて元気だし、さて何をしよう、食めぐりでおいしいものをたくさん見たり食べたりするなかで『自分たちも作ってみようか?』となり、思い切ってパン屋をやってみることにしました。実際に住んでみて、景色もきれいで山がきれいなんです。山菜をとったり、竹で何かつくったりと、山が生

のみなさんとも打ち解け、『あなたたちが来てくれて地域が明るくなった』と言ってもらえたときは嬉しかったですね。移住の経験を生かして、移住した方と地域の方をつなぐパイプ役になっていけたらと思っています。「地域や教育環境について真剣に思いを語るご夫妻。空き家バンクで購入した一軒家の壁をお父さんが楽しみに塗り替えている隣で、縄跳びの練習をがんばるお子さんの明るい笑顔がはじけました。」

活の中にあるという感じ。です。田舎でも、ネット環境があれば欲しいものを手に入れることができます。移住するタイミングで町に光回線が整備されたのも良かったです。「取材中も、パンを買いに来た小さな女の子が嬉しそうにショークースをのぞく姿がみられました。「畑で育てた野菜でどんなパンを作ろうかと考えるのも楽しみ」というほっこりな長洲さん夫妻のものには、地域のみなさんの笑顔が集まっていました。」



のどかなあぜ道をお友達と楽しく登校するお子さん。小学校にもすぐに慣れたそうです。



取材中、ご近所さんから採れたて野菜の差し入れ。あたたかい日常が垣間見えました。



定住者支援の
取り組み

空き家バンクをより利用しやすくするため、改修費用や不動産仲介手数料の補助などを行っています。また、築上町での新規就農、起業・創業をお考えの方向けに、相談窓口を設置しています。

切れ目のない子育て支援のまち



築上町ならではの とりくみ Pick up!



あたたかい
地域に見守られる
子育て

家庭を離れ共同生活を体験する「通学合宿」を町内4か所で実施。子どもたちは1週間、地域の人に支えられながら小学校に通います。全小中学校に導入された「コミュニティ・スクール」では、伝統芸能の授業など、地域ごとに特色ある取り組みも。子どもの健やかな成長とともに、地域もまた、元気で笑顔をもっています。

築上町では、未来を支える子ども
の生命を護ることを何よりも大
切に、子育ての各段階に応じたき
め細やかな支援を行っています。
まちの保健師による赤ちゃん訪
問や、さまざまなイベントで親子の
交流の場を提供する子育て支援
センター、プレイルームが自慢
の児童館など、孤立しが
ちな子育てを第一歩か



らサポート。また、多様化する保育
のニーズにこたえるため、町内保
育所では一時預かりや病後児保育
なども実施。小学校入学後も、共働
き家庭などのお子さんが安心して
過ごせるように、放課後児童クラ
ブを4か所開設しています。
教育面では、町内すべての小中
学校でタブレットやデジタル教科
書を取り入れたICT教育を実

施。受験対策や学習の振り返りの
ための土曜講座「築上塾」や、小学
生の国際交流など、多彩な学びの
場も提供しています。
このほかに、保育所・幼稚園の保
育料第3子以降無料化や学校給食
のお米代補助、18歳未満医療費無
料化など、安心して子どもを産み
育てたいという思いに寄り添った、
子育て支援を展開しています。





未来を見据えた
資源循環型
農業のまち



し尿が有機液肥となり、農地に還元され、育った農産物が食料として人を養う。築上町では、生態系や環境を守りながら安全・安心な食を支える、持続可能な資源循環型のまちづくりを進めています。

平成6年から稼働している第1施設に隣接して、第2有機液肥製造施設も平成29年から新たに稼働。処理能力の向上により町内全域のし尿が処理できるようになり、液肥生産量は平成29年度実績で年間約1万4千tに及びます。水稲、麦、レタス、スイートコーンなどの基肥・追肥として、延べ約287haの農地で利用されています。

成分の改良や散布車の開発など、農家の人と知恵を出し合い、より高品質で利用しやすいものへと進化を重ねてきた築上町の有機液肥は、経済的、環境的にも優れているとの評価を受け、独立行政法人国際協力機構（JICA）の事業としてベトナムへ技術協力をを行うなどグローバルに展開。農業の未来を明るく照らし、人と環境にやさしい資源循環型農業に、築上町は引き続き取り組んでいきます。



学校と連動した
食と農業の
イイ関係

炊きたてごはんのいい匂いに包まれる給食時間。築上町では、全小中学校で自校炊飯方式の温かい給食を提供しています。液肥を使ったお米を取り入れ、和食中心のメニューで、子どもたちはより良い食習慣を身につけていきます。農家の人を先生に稲作を学ぶなど、資源循環型農業が食の安全・安心を未来へつなぐ一翼を担っています。



新しい築上町に
きづく

アクセス ACCESS

- 飛行機をご利用の方
北九州空港→JR 朽網駅
→築城駅→椎田駅（約 50 分）
- 列車をご利用の方
JR 小倉駅→築城駅→椎田駅（約 45 分）
- 車をご利用の方
九州自動車道をはじめ主要道と接続する東九州自動車道のインターチェンジが町内に 3 か所（築城 IC, 椎田 IC, 椎田南 IC）

築上町 OFFICIAL

■町章



■マスコットキャラクター



■築上町ホームページ



■築上町歴史散歩ホームページ



Map



海のあるまち

波穏やかな周防灘に面した浜の宮海岸は、「福岡県自然百選」「せとうち風景 30 選」に選ばれた憩いのスポット。景観の美しさとともに、アサリや牡蠣などの恵みももたらしてくれます。

歴史文化のまち

古代焼き物の里、国指定史跡「船迫窯跡公園」は、まちの歴史を学べるスポット。数多く残る史跡、守り継がれた伝統芸能や祭りが、今も住む人の誇りとまちのにぎわいへとつながります。

にぎわいのまち

都市部とのアクセスも良好で町内外の人の交流も生まれています。新庁舎建設や駅前広場の開発計画など、にぎわいのある生活拠点の充実で活力あるまちへと進化を続けています。

山のあるまち

英彦山から東に連なる緑深い山間地は、国定公園内にある牧の原キャンプ場や国見山に整備された国見の森自然公園など、さわやかな自然を満喫できる癒しのエリアです。

築上町町勢要覧

本庁 〒829-0392 福岡県築上郡築上町大字椎田891番地2
電話番号:0930-56-0300(代表)

築城支所 〒829-0192 福岡県築上郡築上町大字築城1096番地
電話番号:0930-52-0001(代表)

き づ く

き ず く

築 上 町